

**【表紙】**

|            |                                    |
|------------|------------------------------------|
| 【提出書類】     | 臨時報告書                              |
| 【提出先】      | 近畿財務局長                             |
| 【提出日】      | 平成27年 5月21日                        |
| 【会社名】      | クリヤマホールディングス株式会社                   |
| 【英訳名】      | KURIYAMA HOLDINGS CORPORATION      |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役CEO 芦田 敏之                     |
| 【本店の所在の場所】 | 大阪市淀川区西中島 1丁目12番 4号                |
| 【電話番号】     | 06(6305)2871                       |
| 【事務連絡者氏名】  | 経営企画部副部長 真境名 元弘                    |
| 【最寄りの連絡場所】 | 大阪市淀川区西中島 1丁目12番 4号                |
| 【電話番号】     | 06(6305)5721                       |
| 【事務連絡者氏名】  | 経営企画部副部長 真境名 元弘                    |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町 2番 1号) |

## 1【提出理由】

当社は、平成27年5月13日の当社取締役会において、当社の連結子会社による子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 取得対象子会社に関する子会社取得を決定した機関

平成27年5月13日の当社取締役会において子会社取得を決定しています。

### (2) 取得対象子会社に関する子会社取得を行う連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

|        |                                  |
|--------|----------------------------------|
| 名称     | Kuriyama Europe Cooperatief U.A. |
| 住所     | Amsterdam, the Netherlands       |
| 代表者の氏名 | 芦田 敏之                            |

### (3) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

|        |                                      |
|--------|--------------------------------------|
| 商号     | Lyme Gro Holding N.V.                |
| 本店の所在地 | Kaya Richard J. Beaujon Z/N, Curacao |
| 代表者の氏名 | TIPS (Antilles) N.V.                 |
| 資本金の額  | 6千ドル                                 |
| 純資産の額  | 38,806千ドル                            |
| 総資産の額  | 38,810千ドル                            |
| 事業の内容  | 持株及び資金管理会社                           |

### (4) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位：千ドル)

| 決算期   | 平成24年12月期 | 平成25年12月期 | 平成26年12月期 |
|-------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高   | 5,587     | 7,140     | 7,525     |
| 営業利益  | 5,320     | 7,062     | 7,458     |
| 経常利益  | -         | -         | -         |
| 当期純利益 | 5,317     | 7,059     | 7,457     |

取得対象会社はオランダ国キュラソーの会計基準に則り財務諸表を作成しており、経常利益に該当する区分項目が存在しないため、営業利益に一括して表記しております。

### (5) 取得対象子会社の当社及び連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

|      |   |
|------|---|
| 資本関係 | 当社及び連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。 |
| 人的関係 | 当社及び連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。 |
| 取引関係 | 当社及び連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。 |

### (6) 取得対象子会社に関する当社連結子会社の子会社取得の目的

当社は、北米グループにおいて多様な樹脂ホースや特殊ゴムホースを生産し、北米・南米市場を中心にグローバル市場へ製品を供給しております。

今回、製造拠点のグローバル展開の加速化と製品の多様化を図る目的で、ゴム製レイフラットホースを製造販売している世界でもトップクラスの企業であるLGグループを買収することを決定しました。

#### (当社が買収を決定した理由)

当社北米グループは灌漑、食品、農業、採掘、産業機械向け多種多品種ホースの製造・販売を行い、北米市場においては高い市場占有率を維持し、確固たるブランドの地位を確立しています。LGグループは消防、鉱山、オイル&ガス業界の特定分野等への営業活動に注力しておりますが、今後の戦略としてはゴム製レイフラットホースの需要拡大が見込める消防、鉱山、農業、灌漑、水関連産業の各業界への深耕にも注力いたします。

当社は約10年前からLGグループより、当該製品を当社の米国100%子会社Kuriyama of America, Inc.にて調達し北米市場へ供給しており、品質面においては市場から高い評価を得ています。また、自社製品とは対象市場において重複はなく、供給商品の品揃えにおいても樹脂関連ホースからゴム製のレイフラットホースと多様化が図られ事業拡大の効果が期待できます。

本案件により当社は、スペイン・アルゼンチンに生産拠点を新たに保有することになり、従来当社グループの空白拠点であった欧州、南米等に一気に拠点を展開でき、生産・販売両面においてグローバル展開を加速させることが可能となります。

L Gグループのゴム製レイフラットホース製造技術ノウハウの取得は、当社ホース事業とのシナジー効果も期待でき、従来の樹脂ホースからゴムホース製造販売への本格的な事業展開を図ることが可能となります。

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

|                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| Lyme Gro Holding N.V.の普通株式 | 31,000千ユーロ(4,030百万円) |
| アドバイザー費用等(概算額)             | 2,000千ユーロ(260百万円)    |
| 合計(概算額)                    | 33,000千ユーロ(4,290百万円) |

1. 日本円は1ユーロ130円にて換算しております。
2. 普通株式の取得価額は株式譲渡契約に定める価格調整を実施した金額となる予定です。(大幅な変動はございません。)

以 上